



広報

うまじ

第202号

平成13年12月1日発行

●秋の魚梁瀬西又山ハイキング●



この日、ハイキングに訪れた参加者は手を取り合い、イチイの木の大きさを確かめました。なんと、西又山のイチイは、外周が5メートル20センチ、直径1メートル65センチ、高さ約13メートルありました。

「イチイ」の名前は、日本語の一位という言葉で、最高位という意味を持っています。その昔、仁徳天皇の時代に、最高位の貴人がもつ笏を、一位の木で作らせたことから、一位と呼ぶようになりました。その他、「アララギ」「オンコ」「紫松」と呼ばれています。

常緑針葉樹の一種で、秋になると赤い実を付けますが、種には毒を持っています。

目次

特集	市町村合併	-----	②③
教育	みなさんの職場へ	-----	④⑤
国際交流	オー!ザック	-----	⑥
	ゾーニングの実施	-----	⑦
健康福祉	土佐の山間より	-----	⑧⑨
教養	馬路村の歴史と伝説ほか	----	⑩⑪
お知らせ	龍馬賞授賞式ほか	-----	⑫⑬
	赤ちゃん万歳ほか	-----	⑭
	村のできごと・村内あちらこちら	-----	⑮

特集

村の未来を考える だってここが大好きだから

（ 部落懇談会 ）

今、馬路村は市町村合併について検討していかなくてはならない、最も重要な時期に直面しています。教育委員会では、今回各地区で行われた部落懇談会に職員が参加し、密着取材してきました。



10/10 部落懇談会（日浦）での話し合い

合併？ 村民の疑問続々

十月九日の朝日出を皮切りに、十七日の魚梁瀬まで七つの部落で実施された部落懇談会では、市町村合併についての簡単な説明と、住民からの意見の聞き取りがありました。役場から出された市町村合併についての説明は、次の四点に要約されます。

- ① 平成十七年にはスタートする。
- ② 合併するか、しないか、来年六月までには決めなければならぬ。
- ③ 本年十二月末には、村民の皆さんに資料を作成して配布する。
- ④ 財政に問題がなければ合併する必要はない。

ということ。また、馬路村の財政状況の厳しさについて。

それに対し、住民の皆さんから不安、疑問など多くの意見が出されたので紹介します。

- ・ 小さな町村は支所を置いて消えていくのではないか。
- ・ 人口の多い町村に予算配分が多くなるのではないか。
- ・ 役場が遠くなって、戸籍を取りにくいのも不便ではないか。
- ・ 馬路はいろいろと頑張っているのにやる気がなくなり、地域性がなくなるのではないか。
- ・ 行政組織は、地域にあったものになるのか。
- ・ 今まで以上の水準は維持できるのか。

- ・ 国、県からの補助制度はどうなるのか。
- ・ 財政面で、馬路村は今の状況で行くとうなるのか。
- ・ 住民にはよく分からないので、協議会があるとういのではないか。
- ・ 合併の良い面、悪い面を比較してほしい。
- ・ 市町村合併は、JAの合併と同じようなものなのか。
- ・ 財政は交付税に依存されている。減額され、割り当てが億単位になると合併せざるを得なくなるのではないか。
- ・ 交付税の減額については、役場職員の給料、人員を削減すれば対処できるのではないか。

議論をつくして 悔いのない選択を

馬路村長
上 治 堂 司

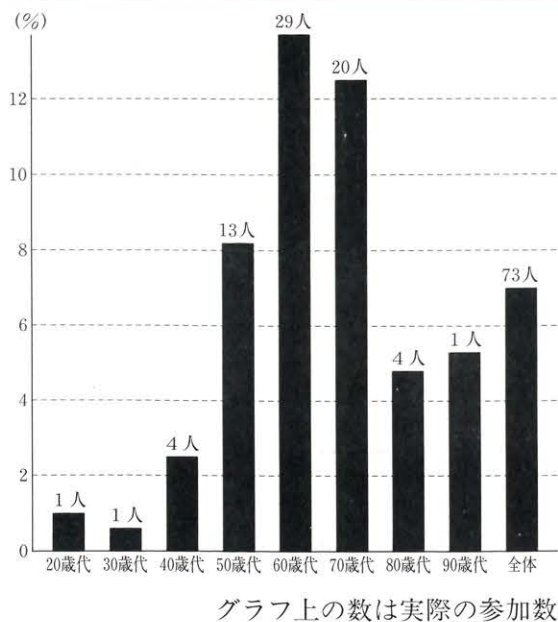
市町村合併について、それぞれの市町村が自らの意思によりどちらかを選択しなくてはならない時期を迎えました。つまり、日本全国規模で市町村合併が進行しようとしているのです。

国は、市町村合併特例法等の法的措置により、平成17年3月末までに合併した市町村については優遇して特別支援を講ずるためのさまざまな施策をうちだしています。言い換えれば、国や地方を通じて危機的な財政状況にあるなかで、合併しない市町村については国・県からの財政的な流れは細くなる一方だということにもなります。

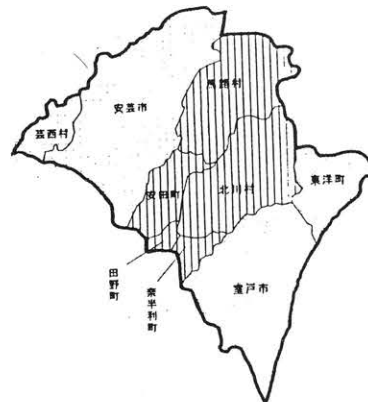
そのほかにも地方分権、つまり住民に身近な行政の権限をできる限り市町村に移し、地域の創意工夫による行政運営ができるような取り組みが進んだ場合に、小規模市町村ではたしてそれが可能であるのかとの課題にも直面しています。

当然、合併しない道を選択することも考えられます。村を挙げて十分な話し合いをつくして20年後、30年後に悔いを残さない選択をすることが今求められています。部落懇談会等を通じて村民多くの意見を聞き、指針を定めたいと考えています。

部落懇談会年代別参加者の割合



基本的な合併パターンにおける市町村の組合せ例として、中芸5ヵ町村の合併と、室戸市、東洋町、安芸市、芸西村を含む9市町村の合併が考えられている。



これでいいのか？
参加率わずか七・一%

今回の部落懇談会参加者は、総数七十三名。有効選挙権者の七・一%。年代別に見ると次のようになりました。特に、二〇歳代から四〇歳代の参加者不足が、著しく現れています。

また部落懇談会参加者からも十年後、二十年後の生活に深く関与するため、若者の意見・考えを聞き、尊重することが大切と声が上げられました。

中芸五ヵ町村商工会主催
市町村合併討論会
(北川村)

中芸五町の商工会が呼びかけた「住民による市町村合併討論会」の第二回目が十一月十九日、北川村民会館で開催。今回は、人口減と高齢化・少子化をテーマに話し合いが進められました。





① 魚梁瀬保育所

虫歯ができないように、いつもより隅々までしっかりと磨こうね。

みなさんの職場へ



今回は、教育委員会に体験に来ていた五味由衣さん(馬路中1年)に広報づくりをしてもらいました。

馬路中学校 — 体験学習

馬路中学校では11月6日～8日の3日間、魚梁瀬中学校では11月7日～8日の2日間、職場体験学習がありました。この職場体験学習は、村内の仕事を体験することで、自分の将来の仕事を考えたり、なぜ働かなければならないか考えたりします。今回はそんな中学生たちの活動を紹介します。



② 湯浅建設作業現場A ↑ B →

朝早くから現場に行き、足場も悪い中やっていた。ある現場では氷がはるような寒い所で行っていた。生徒は寒いと言っていたが、やってみると楽しいと言う意見があった。

お父さんの仕事を知りたいと言う女の子もいて、一生懸命覚えようと頑張っていた。



④ 馬路小学校

栄養師さんと今月の献立の栄養計算を、パソコンで打ちこむ。



③ エコアス馬路村

一枚一枚慎重に、スライスされている木を二人で丁寧に重ねていく。



⑥ ゆず加工場

年間25億円あまりを売り上げている柚子の工場。一人一人が与えられた仕事を忙しそうにやっていた。

いらっしゃいませ
ありがとうございます
ございます



⑤ 馬路コミュニティーセンター

お客さんにはいつも笑顔でいらっしゃいませ。



⑧ 馬路保育所

疲れるけど楽しい。走り回ったり、ふりまわしたりして、めちゃ×2楽しい。



⑦ やまなみ食堂

お昼時はお客さんでいっぱいになるので、忙しいね。



⑩ 岩城建設作業現場

土をのける仕事。いくらやっても上から土が落ちてきてきりが無いと言いながらも楽しんでいる二人。



⑨ デイサービスセンター

家にいるよりここへ来てみんなと話すほうが楽しいと言うおばあちゃん。おいしい料理を食べてね。



いい体験が
できました

五味 由衣さん

私はこの体験学習でいろいろなことを学びました。まず、広報の取材へ行き、たくさん職場を見ました。一つ一つの職場は、仕事の内容も全然違って、その職場の取材をするときはとても楽しかったです。しかし、取材は大変なこともありましたが、なかなか積極的にいけずに、人に質問できなかつた。写真も撮るのもけっこう難しく、いいものが撮れないときもありました。でも、最後の日にはまずまず納得がいくものが撮れてうれしかったです。

私は教育委員会の仕事が少ないだけだったと思います。けれど、三日間だけだったので、まだまだ知りたいこともあるので、それは今度たずねてみようと思います。本当にこの三日間はいい経験になりました。ありがとうございます。



土佐の文化の勉強で 忙しいよ～！

馬路に来てもう3ヶ月半が経ち、その間、いろいろなイベントがあって、高知の文化にふれることができました。

中でも、一番おもしろかったのははし拳です。10月10日の魚梁瀬はし拳大会にも参加しましたが、結局負けました。しかし、負けても勝っても楽しめました。

その後は魚梁瀬の神祭で、お神輿を担ぐことは思ったより大変でした。来年のため、もっと強くなろうと、拳法を習いはじめました。

馬路地区村民運動会も10月にありました。全部の慰労会に行きました。夜の競技は昼間の競技より辛かったです。

11月の頭に、ふるさと楽団と一緒に歌いました。大正琴もハミングゆ～ずも演奏して、その夜は本当に愉快地過ごしました。

ゆずの時期には、馬路と魚梁瀬小学校の3,4年生たちと一緒にゆず採りに行きました。私の出身地では、10月と11月はりんご採りの時期ですので、ゆず採りは懐かしかったです。採った後、子どもたちといっしょにそのゆずを古い機械で搾りました。

また、住宅の障子を委員会の人々と一緒に直しました。馬路に来る前には障子がある家に住んだことはないのですが、この経験はとてもおもしろく、ユニークな経験でした。家の中の掃除はまだしてないけれども、外からは自分のうちは本当にきれいになりました！

この3ヶ月は忙しかったですが、非常におもしろく、私には有益でした。高知の文化と歴史はまだ勉強始めたばかりですが、これからもいろいろなイベントがあって、いろいろな経験ができると思います。これからも本当に楽しみにしていますよ！



新しい国際交流員 ザッカリー・パイパー さん
(アメリカ・マサチューセッツ州出身)



私はジャンケンより、はし拳が上手です



大変重かった お神輿



ヘルプミー！ 馬路村民運動会夜の部



障子の貼り替えは、むずかしいね



子どもたちといっしょにゆず搾り



う～ん すばらしい歌声だ！

よりわかりやすい森づくりに向けて

「ゾーニング」の実施

今年の六月に森林・林業に関する法律（林業基本法、森林法）が改正され、これまでの木材生産を中心とする林業重視の政策から、森林が持つきれいな水をつくりだすなどの多面的機能を発揮させるとともに、林業の発展を目指す政策へと転換されました。

十四年一月までに最終案を作成します。そして、二月の馬路村森林整備計画の公告・縦覧を通して最終調整を行い、四月からの制度実施を目指しています。

このため、平成十四年度から皆さまがお持ちの森林（民有林）が「資源の循環利用林」、「水土保全林（活用型）」、「水土保全林（保全型）」、「森林と人との共生林」に区分（ゾーニング）されます。そして、森の手入れに対する補助金の出し方や方法を変えることにより、それぞれの目的に沿った森づくりを進めることとして

十四年一月までに最終案を作成します。そして、二月の馬路村森林整備計画の公告・縦覧を通して最終調整を行い、四月からの制度実施を目指しています。

ゾーニングは、多くのひとびとにより分かりやすく、森林の整備を進めていくためのものであり、これによって、皆さまが持っている森林での伐採などの施業を制限するものではありません。

ゾーニングについて、ご不明な点がありましたら、役場産業建設課までお問い合わせ下さい。☎ 四一二三三六

実施までのスケジュールは、

現在、県が作成したゾーニング素案で地元説明会を開催し、森林所有者のかたがたの意向などをうかがい、村で調整をしているところです。県では、村からの調整案を基に平成



目指す森林の方向

資源の循環利用林、水土保全林（活用型）
効率的かつ持続的に木林の生産を行う森林

水土保全林（保全型）

水源のかん養（水をたくわえる、洪水や濁水をおさえる、水をきれいにする）や災害を防止する森林

森林と人との共生林

保存・保護すべき森林およびレクリエーションや動植物のすみかとして必要な森林

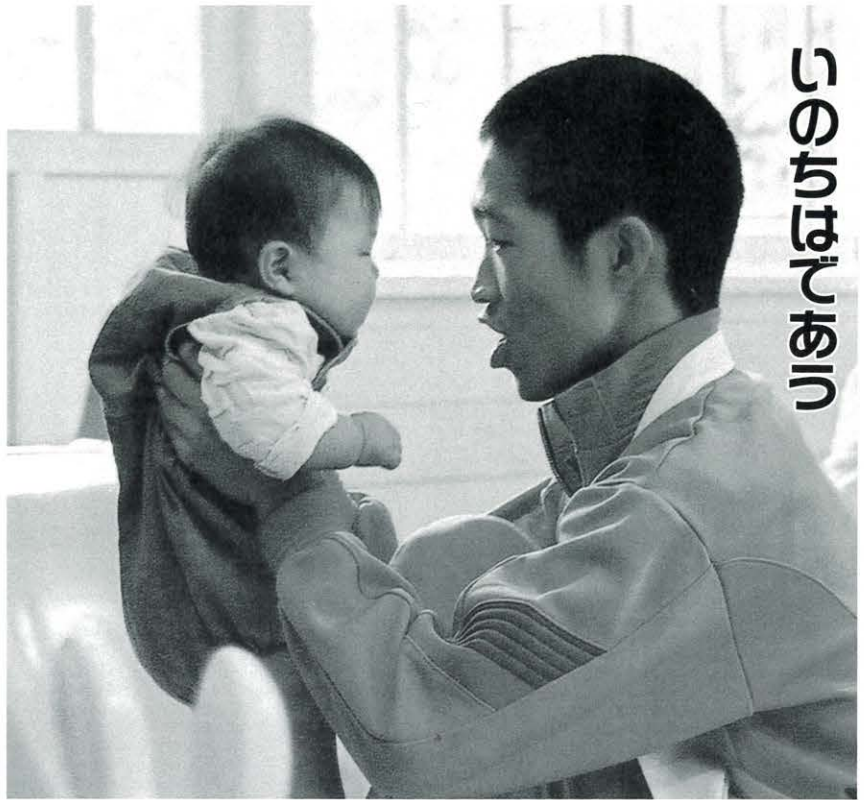
ゾーニングのイメージ図

（民有林を林小班単位で区分しています）



あたたかい

馬小3・4年担任 安養寺淑江先生
いのちにふれる乾 友哉君
安芸病院 吉田 郁助産婦さん
もうすぐママになる山崎里加さん



いのちのふれあい

10/26 馬路中学校3年生と 赤ちゃんのふれあい体験学習

今日は、わたしの乳幼児健診の日で、はじめて中学校のお兄ちゃんとお姉ちゃんが来てくれたよ。身長や体重の計測、保健婦さんの問診、歯や栄養のお話、小児科の先生の診察というように、ずっと一緒にまわってくれたの。お兄ちゃんが優しく洋服を脱がせてくれたけど、わたしって泣いちゃった。すると、おもちゃを持って来てくれたり、絵本を見せてくれたり一生懸命遊んでくれた。お母さんも「お父さんより、お兄ちゃんの方がおむつをかえるの上手ね」ってほめていたよ。

「育児って大変…って思う時もあるけれど、自分の子どもってやっぱりかわいいのよ」って、お母さんがお兄ちゃんたちに話した。お兄ちゃんたちは、それを聞いて、どんなこと思ったのかな？

陽菜ちゃんの見える世界
ともに感じる木下鉄人君

子どもたち

村ではじまったいのちの学習

7/2 動物ふれあい教室	魚梁瀬小学校3・4年生	10/13 岡山りんごの会 紙しばい「いのち」	馬路小学校3・4年学P 馬路スポ少/一般住民
9/10 歯っぴいスマイル教室	魚梁瀬中学校全校	10/17 ふれあい体験学習事前学習	
10/10 歯っぴか教室	魚梁瀬保育園児 魚梁瀬小学校全校	10/24 あかちゃんどこから生まれたの	魚梁瀬小学校2年生
10/11 親子いのちの教室		馬路小学校3・4年生	10/26 赤ちゃんとのふれあい体験学習
		11/29 命の学習・妊婦さん体験	” ”

10/11 馬路小学校3・4年生 「親子いのちの教室」

「わあーかわいい」「赤ちゃんの心臓の音はA君より早いね」……たくさんの元気な声が聞こえてきました。助産婦さんからは、精子と卵子が受精して、お腹の中で育っていく様子をパネルの写真を見せてもらいながら教わりました。

山崎さんのお腹にふれている時、ピクッと動いた。「先生、今動いたよ」お腹の赤ちゃんがびっくりしないように、小さい声で先生に伝えました。参観に来ていたお母さんの中には「小学校3・4年生でも専門用語も知っているんですね。わたしも知らないことがありました」と、ほくたちと一緒に学べたことを喜んでくれました。

いのちは



いのちはらなまこころ

土佐の山間より

いのちを感じる

地域・学校・
行政との連携

馬路村は、人口一、二〇〇人余りの小さな村ながら、子どもを取り巻く環境は複雑・多様化しています。その中で、子どもの成長を見守る大人たち誰もが「ここもからだも健康に育ってほしい」と願っています。子どもたちが命の大切さを理解し、豊かな人間性を築くために、総合的に捉えたいのちの学習や、性教育を柱に、地域・学校・行政等の関係機関が連携をとり、二十一世紀を担う馬路村の宝を地域ぐるみで育もうと、平成十二年九月二十一日「おらが村いのちの教育研究会」が発足しました。

これまでの一年間、いのちや性に関するさまざまな講演会や、各保育所、小中学校での公開教室等、活動を行ってきました。

しかし、何より大切なのは、地域・学校・行政が思いを語り合い、馬路村の子どもたちをどう育んでいくか、今後とも息の長い活動へとつなげていきたいと考えています。

皆さまにも、いろいろな形で、この研究会に参加していただきたいです。

↑母性っていつから

めばえるのだろうか

赤ちゃん人形を

抱く笹岡志織さん

平氏・魚梁瀬へ そののち船津へ (二)

馬路村の歴史と伝説



馬路公民館長 山中 巖

(通算第95回)

平清盛一門は、京都の六波羅地区に邸宅を構え平家全盛をもたらしました。清盛の死後、長男重盛が治承三年に病没、宗盛が家督を継ぎ一門の指揮に当たります。源頼朝は伊豆に兵を挙げ、弟範頼、義経らと共に平氏を攻め、京都、一ノ谷、屋島、最後に壇ノ浦の海戦によって、文治元年(一一八五)平氏を滅ぼしました。

清盛の弟、門脇中納言教盛は壇ノ浦、次男教経は一ノ谷、壇ノ浦等で戦死と「吾妻鏡」などには記されていますが、一説によれば、戦場を逃れて一族郎党、阿波の祖谷を経て土佐の山中に逃れたことは、「土佐国編年記事略」等にも記されているところですが、平国盛(教盛の子息)は、祖谷に残り、国盛の六代

の裔「但馬の守貞吉」は祖谷から土佐の久保(物部村)に逃れ住みました。ある説では、東祖谷村の阿佐家は国盛の子孫と伝えられています。尚郷土には、魚梁瀬門脇家が所蔵していた赤旗がなんらかの理由で阿佐家へ渡ったと言われている。兄、清盛の信頼の厚かった教盛は、「御在所山」へ逃れ、そこで亡くなったと伝えられ、子息、教経一族は山嶺の尾根道をたどりつつ、「祖谷」から「矢筈峠」を越えて、物部村の「明賀」に逃れました。

ここで「明賀」について少し記します。馬路村東川の奥、県道に沿って「ミヨウガ」があります。この地は、約四百年前に作製された「長宗我部地検帳」(国の重要文化財)にも名前が見られます。ここは、馬路熊野神社の神官、大野家が分家して「清岡」を名のり住んだところ

ろです。現在の東川地区の「清岡一族」の祖先です。今は杉林になっていますが、よく見ると屋敷跡、神々を祀った祠跡が残っています。

昔は、食べる「茗荷」が沢山生えていたので、この名前が付けられたかもしれません。また「ミヨウガ」は「冥加」とも書かれ、意味は「神様の加護がある」と言うことから、付けられた名前とも考えられます。神官大野家は、「大野」「清岡」の姓を二つ持っていて使分けに使っていました。

今でも東川地区の清岡さんを、親しい友人が「ミヨウガさん」と呼んでいるのは、この由来に基づいていると考えます。

さて、門脇中納言平教経一族は、物部村から甚吉森、奥魚梁瀬中川、次に千本山を越えて西川の「二ノ谷」、魚梁瀬へと逃れ住みました。

魚梁瀬は、柳瀬、屋奈瀬、梁瀬等時代によって、いろいろな漢字が使われています。そして、魚梁瀬は、小数の先住の人々、平氏一族の子孫、元親と戦って敗れた北川城主の一族、家臣の子孫たち、山仕事のため入村された方々、及び子孫たちが現在住んでいると考えられます。

馬路村歌壇

今から稲扱と走り来し友

過ぎし日の我を見るごとくにて

雅子

台風くづれの烈しかりし雨一夜明け

稲架の倒れし田の幾どころ

安子

無農薬有機栽培の柚子づくり

老い行く身には重荷になりたり

久子

八十に及ばぬ祝面映ゆく

敬老会へ行く思いなし

源次郎

憂うつを集めしごとく純色に

葦の穂群は川を覆える

佳子

つめたいと差し出す義妹の手をにぎる

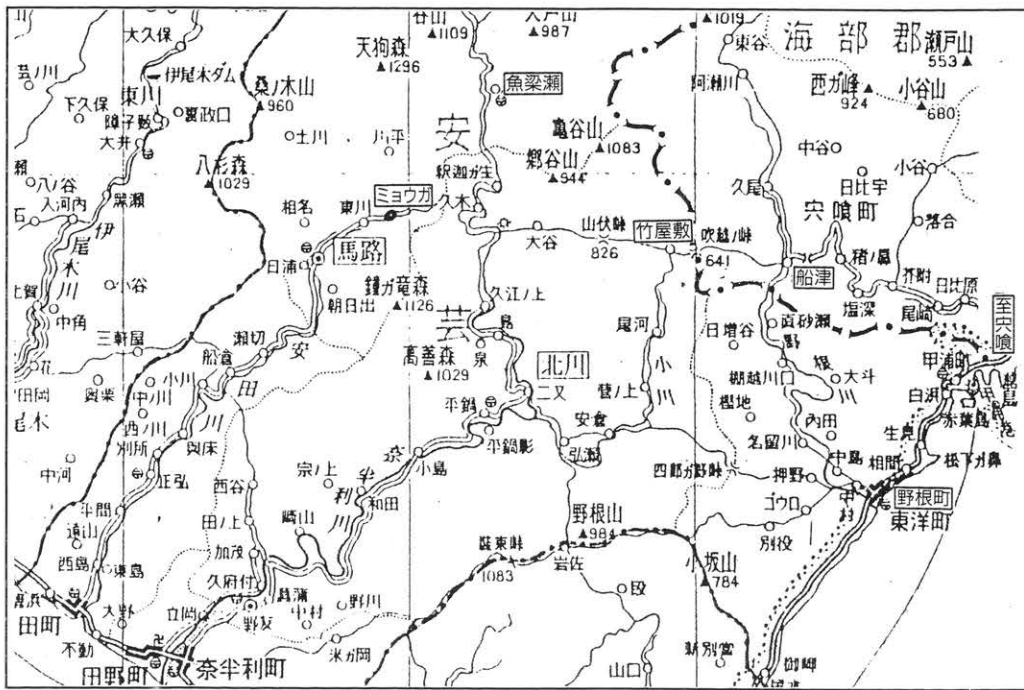
四十路半ばで半身患う

千恵子

貯木場も機関庫跡地も暮れゆきて

ちぎれちぎれの雲の流れる

いわお



魚梁瀬より穴喰 野根へ

尚、二ノ谷、魚梁瀬における平氏の生活の詳細は、今までに記してきましたので、要約して書きます。

一族はここでも田畑を開拓し、米、タイモ（屋島芋）ヒエ、キビ、アワ等栽培しました。一方は五百歳、谷井、中屋等

頼朝は、平氏を壇ノ浦合戦に破つて以来、七年後にも平氏の残党を追捕するよう命令を出しています。その三年後建久六年（一一九五）病没しました。

魚梁瀬平氏が、阿波の「船津」を経て、野根、穴喰との交流をはじめたのは、門脇氏三代目以降と言われていますが、これが正しいとすれば、現在テレビで放送中の、執権北条時宗からのちと考えられます。

人は生活するのに塩は必ず必要です。魚梁瀬から安田へ出るより、「竹屋敷村」から出る方が近かったです。

魚梁瀬平氏は、阿波の「船津」を休憩、宿泊場所として、穴喰の首領（聖さまと呼んだ）野根の首領（聖さま）と交流を深めるようになりました。そして魚梁瀬では、食糧が不足していましたので、幾人か名前を変えて、「船津」へ隠れ住むようになったと伝えられています。

これは、「穴喰」「野根」の聖様のご好意によるものであったと考えられます。

つづく

馬路村俳壇

- | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------------|-------------|---------------|---------------|--------------|---------------|--------------|---------------|--------------|----------------|--------------|----------------|----------------|
| 童のように椎の実拾うポケットに
鮎の籠母よ食べよと持つて来る | 耳しいの内緒話や鴉の声 | 天高し遠き孫の名呼んでみる | 鳳仙花はじきて飛びし夕光に | 草の葉にのる一枚の柿紅葉 | 足もとにからまる風や草紅葉 | 老夫婦歩く生きがい夕紅葉 | 秋彼岸われ父似かな母似かな | 満月や一人歩きもまた楽し | 降りしきる雨のつめたき神無月 | 月のせて故郷の川流れおり | 米研ぎて水の澄みゆく秋思かな | 花野にて牛の悩みを聞いてやる |
| 喜美栄 | 千鶴子 | 安子 | 清子 | 雅子 | 千恵子 | いわお | | | | | | |

農協と村に龍馬賞

坂本龍馬に続く人材輩出を願い、社会や教育、スポーツなどさまざまな分野で活躍する団体や個人に贈られる「第十六回龍馬賞」に馬路村農協と馬路村が受賞しました。

受賞理由としては、馬路村農協が、特産の柚子を加工した商品開発・マーケティング

戦略で全国的な人気商品を育て上げ、馬路村の名を全国に広くアピールしたこと。

また、馬路村は、「山の学校留学制度」の採用により、留学生と家族を受け入れ、村の豊かな自然を全国発信することに成功したこと。

そして「エコアス馬路村」

設立により、間伐を用いた木のトレーを販売し、生産から商品開発、販売を一貫して行う森のブランド化を進めたことなど、村民一体となって村おこしに取り組み、全国に名を轟かせるほどの成功に導いたことが表彰されました。



十一月十五日に行われた授賞式(国際ホテル高知)

歴代龍馬賞受賞一覧

- 第1回(S61年) 大川村青年団
- 第2回(S62年) トンボ研究家、杉村光俊氏
- 第3回(S63年) 山田太鼓伝承会
- 第4回(H元年) マリンフェスティバル室戸運営委員会
- 第5回(H2年) 香北町青年団
- 第6回(H3年) 大方町「砂美人連」
- 第7回(H4年) ミュージカル津野山物語
- 第8回(H5年) 幡多高校生ゼミナール
- 第9回(H6年) 三段跳び、小松隆志氏
- 第10回(H7年) 梶原町(棚田サミットなど)
- 第11回(H8年) 高知商業高等学校生徒会
- 第12回(H9年) 十川体育会(十和村のこいのぼり)
- 第13回(H10年) はりまや橋商店街振興組合と木造アーケードの設計者グループ
- 第14回(H11年) こうちよきこいバリアフリー実行委員会(てんでこ舞)
- 第15回(H12年) 北川村(モネの庭マルモットン)

地域ぐるみで子どもの生活力を育てる



生活体験通学合宿

「夕食はイカ大根」イカのはらわたを引っ張り出すのは、気持ち悪いけど、勇気を出して、チャレンジあるのみ

十一月十八日(日)から二十一日(水)までの三泊四日の日程で、村の文化財・天保の家と嘉永の家にて、小学校六年生八名が生活体験通学合宿に挑戦しました。

合宿では、身の回りのことすべてを自分自身でします。食事の準備はいろりや羽釜で、地域の人たちに習って作りました。

早朝からの冷たい水仕事や煙が目にしみる火の仕事は大変でしたが、どの子も元気がいっぱい、学校に通うことができてきました。

また、子どもの具体的な行動を通して、各家庭でのしつけのあり方も見え、文章を添えて保護者や学校にかえました。家庭、学校、地域で子どもの生活する力を向上させるきっかけになればと考えています。

迎

馬路村へ修学旅行生が

十一月五日、神奈川県から湘南学園高等学校の二年生、四十一名が修学旅行で馬路村に来ました。

近年、修学旅行の形態が、各学校に応じて、観光地を旅するような物見遊山の旅行から体験型へと変わってきています。

今回の修学旅行においては、四万十川でのカヌー体験や、馬路村での柚子収穫、間伐体験という内容でした。

また、研修先を決めるにあたっては、柚子製品が有名で、

また林業にも深くかわっているという理由から馬路村を選んだそうです。

馬路村に来た日は、上治村長の講演があり、馬路村の様子を聞きました。翌日には、柚子加工場、林材加工協同組合、エコアスを見学後、グループに分かれて現場に向かい、柚子収穫、木材間伐を体験されました。



トゲと格闘しながら柚子収穫
(式部佐由里さん農園)



森林組合業務課長小松さんより
間伐の手ほどきを受ける

◆お知らせ掲示板◆

四国ポリテクカレッジ学生募集

平成14年度学生募集

◆お問い合わせ先

四国職業能力開発大学校
TEL 0877-24-6255
FAX 0877-24-6291

放送大学学生募集

平成14年度学生募集

◆お問い合わせ先

放送大学高知学習センター
TEL 0120-864-600

総合労働相談コーナー開設案内

労働条件・女性労働問題・募集採用・職場環境など労働条件に関する相談ができます。

◆お問い合わせ先

高知労働局総務部
TEL 088-885-6027

人権擁護委員のお知らせ

12月4日から10日までは人権週間です。

人権問題ではないかなと感じたら、お気軽にご相談ください。

伊吹芳子 3-2144 (魚梁瀬)
笹岡 保 4-2420 (馬路)

年末年始における診療所及び清掃業務

13年度

祝日 振替休日

区分	23日 日曜	24日 月曜	25日 火曜	26日 水曜	27日 木曜	28日 金曜	29日 土曜	30日 日曜	31日 月曜	1日 火曜	2日 水曜	3日 木曜	4日 金曜	5日 土曜	6日 日曜
診療所	午前 休診	午後 休診	馬路	魚梁瀬 馬路	研修 (休診)	馬路 魚梁瀬	休診			休診			馬路 魚梁瀬	馬路 休診	休診

4時30分まで

清掃業務	休み	馬路	魚梁瀬	馬路 (不燃物)	馬路	魚梁瀬	馬路	魚梁瀬	休み	休み	休み	馬路	魚梁瀬	休み	休み
------	----	----	-----	-------------	----	-----	----	-----	----	----	----	----	-----	----	----

赤ちゃん万歳

——パパ・ママといっしょ——



ひな
栗山 陽菜 ちゃん (日浦)

平成13年3月20日生

(保護者 栗山範夫・亜佐子さん)



ひろと
宮口 大登 くん (影)

平成13年2月8日生

(保護者 宮口淳一・容子さん)

はじめまして、栗山家の二女・陽菜です。名前は、生まれた日が朝からあつたかい春分の日だったので「春らしく明るい名前」になるようにと思って付けたそうです。今はズリズリと部屋中動きまわり、ゲットした積木や紙をなめたり食べたり。ときどき、お姉ちゃんとおもちゃの取り合いをしますが、互角の闘いをしています。大好きなお姉ちゃんに鍛えられながら、たくましく元気な女の子になりたいです。

こんにちは、お父さん似の大登です。あっちこつちへハイしてはいたずらを繰り返す僕。コンセントをかじったり、大事な本を破ったり、「それはダメ!!」と言われても笑顔でかわす毎日です。一月からお母さんが仕事に戻るので、お父さんとは週末しか会えなくなります。ちよっぴり寂しくなるなあ…。馬路村の皆さん、本当はすごく甘えん坊で泣き虫な僕だけどかわいがって下さいね。よろしくお願ひします!

清岡	氏名	性別	年齢	死亡年月日	世帯主	続柄	地区
節		女	91	13・9・22	節	本人	相名

ご冥福をお祈りします

大野	梶原	後藤	子ども	性別	父	母	生年月日	地区
健太	京也	琉聖		男	和昭	陽子	13・10・24	魚梁瀬
男	男	男		男	康二	朝香	13・10・25	魚梁瀬
					有子		13・11・8	日浦

ご出生おめでとうございます



森林鉄道は道具箱になっています



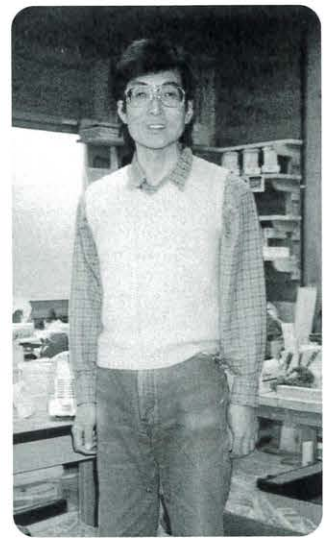
ナチュラル志向が高まっている今、村の端材を利用した素朴でぬくもりあふれる木のおもちゃ作りに励んでいるのが、魚梁瀬木工クラブの草野さん。ご覧下さい。裕史さんの子どもたちへの思いが、愛らしい鯨の表情に現れているのを!

フォトウォッチング

草野 裕史さん (魚梁瀬)



おもちゃの里づくり



村内あちらこちら



10月10日 魚梁瀬はし拳大会



10月14日 村民運動会（馬路）



11月4日 山師達人選手権大会



11月11日 村民運動会（魚梁瀬）



11月14日 村内教育交流会

村のできごと

《10 月》

- 9日 部落懇談会（～17日）
- 10日 魚梁瀬はし拳大会
- 11日 魚梁瀬地区神祭
- 14日 馬路地区村民運動会
- 19日 ふるさとまつり（～21日）
- 24日 小学校陸上交歓会
馬路地区スカッシュバレーボール大会
（～26日）
- 25日 安芸郡中学校駅伝競争大会（北川村）
- 26日 「THE狂言」

《11 月》

- 3日 ふれあい運動会（馬路）
- 4日 第9回山師達人選手権大会
- 6日 馬路中学校職場体験学習（～8日）
- 7日 魚梁瀬中学校職場体験学習（～8日）
人形劇「おひさま劇場」（馬路）
- 11日 土佐寒蘭花卉品評会
魚梁瀬地区村民運動会
- 13日 魚梁瀬地区
秋季スカッシュバレーボール大会
- 14日 村内教育交流会（魚梁瀬）
- 15日 龍馬賞授賞式（高知市）
- 17日 馬路中学校弁論大会・音楽発表会
- 18日 生活体験通学合宿（～21日）
- 25日 高知県中学校駅伝競争大会（高知市）
- 26日 人形劇「おひさま劇場」（魚梁瀬）
- 30日 魚梁瀬中学校弁論大会

表紙右写真：丸田 泰史

編集後記

秋の紅葉が深まる十一月、村内の小学校五・六年生と一緒に西又山へ登山することになりました。日ごろの運動不足？小学生に、やっとの思いで着いて上がったのです。そんな私が、秋の風景をゆっくり見たのは、行き帰りの車の中でした（笑）。普段当たり前のように見ている馬路村の風景とは違い、ホッと落ち着いた一日でした。〈弘〉

12月・1月 むらの行事予定

日	月	12月	日	月	1月
1	土	馬路地区熊野神社秋の例大祭(神楽・相撲)(~2日)	①	火	魚梁瀬地区体育始め 元旦
2	日	馬路村長賞ゆずの里ごっくん特別競争(高知競馬場)	2	水	新春走り初めピットリタイムレース(馬路)成人式
3	月	馬路小校内マラソン大会	3	木	
4	火		4	金	村内保育始め
5	水	魚梁瀬健康ほっとサロン(魚梁瀬多目的施設)10:00~16:00 人権の主張発表会 魚梁瀬子育て支援教室(魚梁瀬多目的施設)10:00~12:00 (馬路体育館)	5	土	
6	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター)10:00~16:00 馬路保育所発表会	6	日	
7	金	魚梁瀬ママの料理教室(魚梁瀬多目的施設)13:00~受付	7	月	
8	土	第29回村文化祭(~9日) 村内芸能発表会(就業改善センター)13:30~	8	火	小・中学校始業式
9	日		9	水	魚梁瀬健康ほっとサロン(魚梁瀬多目的施設)10:00~16:00 魚梁瀬子育て支援教室(魚梁瀬多目的施設)10:00~12:00
10	月		10	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター)10:00~16:00
11	火	馬路ママの料理教室(交流センター)13:00~受付	11	金	3歳児健診(安田町保健センター)13:00~受付
12	水	魚梁瀬保育所発表会	12	土	
13	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター)10:00~16:00	13	日	
14	金	人権相談(就業改善センター)10:00~15:00	⑭	月	成人の日
15	土	安芸郡市新人球技大会(バスケット)(~16日) 魚梁瀬小・中学校校内マラソン大会 クリスマスコンサート(交流センター)	15	火	乳幼児健診(交流センター)13:00~受付
16	日		16	水	
17	月		17	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター)10:00~16:00
18	火		18	金	
19	水	魚梁瀬健康ほっとサロン(魚梁瀬多目的施設)10:00~16:00 魚梁瀬保育所もちつき	19	土	県中学新人卓球大会(~20日) 第20回村民駅伝競争大会
20	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター)10:00~16:00 馬路子育て支援教室(交流センター)10:00~12:00 馬路保育所もちつき	20	日	
21	金	引き取り犬・猫の収集日	21	月	
22	土	安芸郡市新人球技大会(野球)	22	火	
⑳	日	天皇誕生日	23	水	魚梁瀬健康ほっとサロン(魚梁瀬多目的施設)10:00~16:00
24	月	振替休日	24	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター)10:00~16:00
25	火		25	金	1歳6ヵ月児健診 引き取り犬・猫の収集日 (北川村保健センター)13:00~受付 大腸がん検診の容器配布
26	水	小・中学校冬季休業	26	土	ヘルスポーター21事業(就業改善センター)9:00~14:00
27	木		27	日	馬路中学校一日先生
28	金	村内保育終了	28	月	大腸がんの検体回収(~29日)
29	土		29	火	
30	日		30	水	
31	月		31	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター)10:00~16:00 馬路子育て支援教室(交流センター)10:00~12:00

11月末の人口
世帯数 529世帯
男 621人
女 646人
計 1,267人
(馬路 952人)
(魚梁瀬 315人)

編集発行：馬路村教育委員会

住 所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村馬路443

TEL08874-4-2216 FAX08874-2-1010

E-mail adress umaji-v@edu.net-kochi.gr.jp

印 刷：有限会社 大 鳥 (安芸タイプ)